

義張草

上

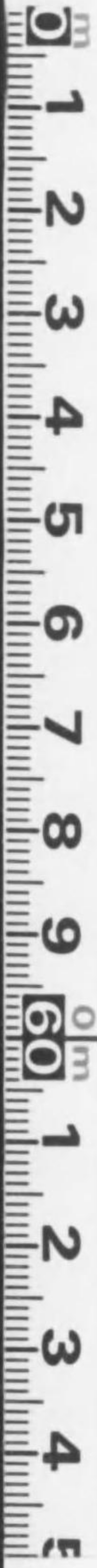
15-461



1200501229314

15

61



始



題錄

序

和漢

才一委幸幸幸

四 卷松勝派

七 菱田方二印

十 村上竹之出

十三 藤野在子之元

十六 卷竹在張

十九 松平鞆負

乱曲

八首共題名

才二玉川才与史才三岩并平岩印

五 水手辰之助六 山下才三印

八 山切物才序九 竹嶋林之元

十二 松本保派十三 筒井才高印

十四 吉川才世十五 森嶋才八

十七 栲印才三印十八 栲田才之出

亦梅田才序廿一 藤山才之出



廿二 於事也	廿三 伊美也	廿四 採山持也
廿五 西河也	廿六 市川也	廿七 美田津也
廿八 玉川也	廿九 山下岸也	卅 如川也
卅一 与也	卅二 神清也	卅三 与也
卅四 三河也	卅五 松也	卅六 山也
卅七 与也	卅八 与也	卅九 竹中
卅十 与也	卅十一 上村也	卅十二 与也
卅十三 与也	卅十四 与也	

義張序

或問京大盡曰平安之

京典田舎之京典抑汝

境與寬柔以不報不通

平安之京也推子居

義張序

之^{コレニ} 社^{キチニ} 吝^{リニ} 氣^{キヲ} 死^{レスレドモ} 而^ハ 不^レ 厭^{ザルハイトハ} 田^ト
 舍^{ナリ} 之^ニ 京^{ナリ} 也^{ナリ} 野^ヤ 夫^ボ 居^{オリ} 之^ニ 故^{ニカルガユニ}
 推^ク 子^ハ 和^ク 而^{シテ} 不^レ 塞^ズ 真^{フサガラケウナルカナ} 哉^{ナリ} 真^{ナリ} 中^{チウ}
 立^{リツ} 而^{シテ} 不^レ 倚^{カクヨラ} 京^{ナルカナ} 哉^{ナリクニ、アルキハ} 京^{ナリ} 國^ニ 有^ニ
 野^ヤ 郎^{ラウ} 道^{ダウ} 不^レ 變^{ヘンゼ} 色^{イロヲ} 強^{キヨウナルカナ} 哉^{キヤクナリ} 矯^{キョウ}

國^{ニナキトキハ} 棄^ニ 野^ニ 郎^ニ 至^{イタルニテ} 死^{シニ} 不^レ 變^{ヘンゼ} 狂^{ケウ}
 哉^{カナ} 狂^ノ 夫^{タリ} 而^{シテ} 不^レ 暇^{ヨズ} 自^{イトニアラ} 笑^{ミツカラ} 者^{ワマウニ}
 人^{ヒト} 笑^{ワタヘ} 之^ヲ 者^ニ 人^ト 笑^{ワラツテ} 之^ヲ 不^レ 完^{ズバ}
 爾^{シガラ} 者^ト 又^タ 不^レ 使^{シメ} 後^ノ 人^ノ 完^カ 爾^{カラ}
 而^{シテ} 此^{ハイニ} 誹^{モラスハ} 漏^{ソコバク} 若^{ワカ} 干^{シユ} 若^ヲ 衆^{ミツト} 待^ニ

漢長車序

後生コウセイノ阿ア河房ハツライフコト云シカリ一雨

唐人


史そま山下に在りて。名は乃流。後田が。実小。津川の流
をこも。清き。後田の夕暮。らふ。やけて。夕ひ乃山
田。若山。下。踏。あ。次。中。の。り。由。を。揚。野
采。行。流。れ。り。さ。さ。さ。仙。金。屋。の。お。親。妹
と。げ。村。山。の。吹。り。こ。ま。れ。ま。後。よ。後。せ。け。は
の。部。の。標。乃。若。木。さ。さ。さ。り。あり。出。と。は。木。若。後
れ。の。里。着。て。は。内。負。ら。位。吉。祇。道。へ。軽。さ。り。の。る
大。和。を。が。の。狂。光。は。若。木。と。は。ぶ。一。在。の。男。は。何。拍
り。さ。さ。の。に。南。水。月。日。と。さ。さ。ず。木。屋。木。た。襟。垢。と
時。ふ。と。さ。せ。後。島。家。後。城。世。後。と。毎。さ。さ。さ。松。所。が
た。さ。さ。と。さ。さ。新。田。小。の。さ。さ。と。たり。也。も。あ。矣。踏。越。さ。さ。母
ま。さ。の。作。の。娘。さ。さ。ん。さ。ま。極。極。の。袂。と。ま。の。被。の

之禄幸未宿^{ホシ}向^テ干^ニ樹^ニ英^ニ備^ニ氣^ニ
 笑^{ラドケ}お好^{ラドケ}廣^{ラドケ}山^{ラドケ}下^{ラドケ}被^ハ忍^{キン}冬^{ダウ}

瘦牛



乱^{ラン}曲^{キョク}八首

題 松本兵藏
 山下才三

山^{ヤマヨリタカキツノナ}高^{キヒテ}其^{サレ}名^{イクタ}聞^キ被^サ下^ク

倚^{ヨツテ}松^{マツニ}攀^{ヨキラス}腰^{コシヲ}腰^{コレ}本^{モト}耳^{ミミ}

生^{ナマ}兵^{ベイ}法^{ハフヤ}心^{ココ}浮^{ウキ}藏^{ザウ}主^ス

戈^{ワツカ}身^{シニ}所^{シヨ}自^{ヨリ}南^{ナム}無^ム三^{サン}

贈 岩井平次郎
 玉川半太夫

心^{ココ}豈^{アニ}岩^{イワ}樹^{キナラ}井^{イハ}硯^ク天^{テン}

玉^{タマ}鉞^{ボコノ}道^{ミチ}往^ヲ人^{ヒト}覆^モ川^{カハ}

半^{ハン}疊^{ヂウ}假^カ色^{シク}思^シ莫^{バク}太^{タイ}

與^ト看^{ミル}平^{ヘイ}胸^{ムネ}次^ジ為^モ然^{マスル}

諷 金 沢 類 弥
鈴 木 作 弥

躍 姿 弥 弥 借 為 利

拍 子 類 所 作 藝 形

猿 沢 深 思 吾 木 石

金 銀 拂 底 棹 先 鈴

勝 花 碓 躰 床 温 助

醒 井 底 心 噫 半 死

申 反 古 聞 村 外 譽

幕 際 只 今 為 出 處

興 藤 井 古 今
今 村 半 助

尾 見 程 不 好 貧 助

潛 上 一 盃 己 辰 赫

頭 坊 主 思 木 端 詎

與 君 從 水 邊 少 初

賦 水 木 辰 助
尾 上 主 水

慕 加 川 右 近
近 松 勘 介

據 君 遠 近 勝 代 波

心 是 右 行 松 被 挂

彼 川 竹 謂 真 勘 弁

加 日 思 賴 何 神 介

寄

竹嶋林之丞
玉村艶之助

豈兼アニト雲ウン林リン院イン花ハナ輸マシヤ

荒アラ嚴イツク嶋レマン神カミ玉タマ臺ウチ愚モ

腰コレハ惱ナヨ竹タケ一ヒト村ムラ雨サメ濕シメリ

生シヤ本ホニ色イロ艶ツヤ最モ外ホカニ無ナシ

合

書松勝弥
唐玉松川勝三弥

強スチ唐カラク紅クニ色ヒロミ窠ヤツ松マツ體タ

一ヒト際キハ勝カテ人ヒト弥ヤ長タケニ泥ナヅム

流ル轉テン三サン界カイ三サン文モン無ナシ

礫ツブチ玉ニタラ幻ウツカ夢ユメ鳧カモ川ガハ蛻ゼイ

東包該筆

何ア羅ラ同メ出デ高タ量ヤ最ブ最タイ最ア

速ツラ乾リ想ト好ツウ勇ヤウ東イ東サム隨ヨチ

火カ車シャ先ニツ傳サカ豈ニキ銷ズル破メ

小チヨ坊ホリ早ハヤ競キラフ何ナチ極カヤ糲ノ

二ニ世カイ柔ニヒ健ナワ祝ニイヒ遣ヤリ探クワ

三シヤ味ミノ初ハツ糸イト結ニタ城クハ環ハリ

神シジ是コ新シ役シヤク昭ア足タラ復ス

耳ツキ雪ニ踏セ高キダ沙カシヤ系バラ係ハル

濡松唐太夫名代

本朝難波第一梅

兵庫浦風無理思

武藏熊谷又一盃



玉垂外面如出時

川西顔色閣君誰



半箱

階子

神登誥

太不聞氣死一期



鏡張草

籠カゴ



世セ帯タイ



辰タツ己ミ續ヒ洒シヤ乾ン颯イ颯ス
水ミヅ清ス梳シ髮ヘ難カ波ニ泻ハ

木キ英ハ担サ腰サ洛ラ陽ク東ヤ
樣サ質ガ曲レ輪ツ

山アラ風レ振ガ出フリ

下シ不タ置ニ可ズ

心ココロ

表オモ目メ

戈ウツ望カ舞ニ臺ノ臺デ欲ア

買カ笑ワ

三サン十ジ札フ錢ダ

孤コ露ロ離リ



借サ生チ移イ

大臣ダイシ 瞳許ドツカリ 吹追風フカセテハフヒカセラ

二角花ニカクノハナ 葉落ハバラ 葉落ハハラ



百夜モ、ヨ

田鳥羽レ、ギノハ子ガキ 搔

勝波フガナミモカガナリハリン 妻無客



家苞イエツト

山有仙ヤマニマリセシ 芝居シバ 此子井ニコノコ

本謂モトイハレシヨ 所作サラヨフ 呼當タウゼン 千

勘定カンテウナシ 何合アワン

賤胸レツガムナ 箕ガン

太心フトヒコロス 不見ミヘ 一手イツテ 先サキハ



次レ第床入天唐倭ダイノトコイリテントカラモヤマトモ

佛ホトケラ

愛アヒガル

平相國何寵タヒラノシヤウヨラ ナニシイト

井蛙張臂諸分歌井ノカワヅイリ ヒナデシヨ ワケノウタ

岩戸面白今宮河イワトノヨモシロサ イマノミヤガワ



唐土未知タウドハイミダシラス

松原少踰マツハライソトコメテ

此コノ

君顔キミガカラ

勝意氣籠酒スケタイキゴミシヤト

不負ズモタレ

弥上見物イヤガウヘノケンブツ



知日本チニッホニヤ

嘖感還アツトカゲカル



呉竹一夜相遇希

小嶋海士袖濡衣

上林極御茶第一

打君羈鳴無是非



村鳥欲別枕枯枯

上倒馴染氣毒婁



竹林

醉

虎溪性吉



様飛出如狐如狐

作^ソ麼^モ生^{サン}是^{コレ}本^{ホン}面^{メン}目^{モク}

弥^{イヨ}拔^{ヌケ}申^{マラス}脚^{キヤウ}下^{カノ}風^{フウ}流^{リウ}



鈴^{スズ}口^{クチ}不^{タズ}怵^{リヤ}這^セ箇^コ秋^{トキ}

木^キ地^ヂ雲^{ウン}餅^{モチ}茶^{チャ}趙^{チヤウ}州^{シウ}

筒^{ツツ}井^ヰ筒^{ツツ}井^ヰ花^{ハナ}何^{ナニ}

千^チ束^{ツク}文^{ブン}箱^{ハコ}

行^{ユキ}業^{ナリノ}波^{ナガリ}

太^タ夫^フ向^{ムキ}扇^{アキ}

少^{チヨウ}遣^{ヤバ}望^{バノゾキヲ}

筒^{ツツ}井^ヰ筒^{ツツ}井^ヰ花^{ハナ}何^{ナニ}



長

萩下露又萩上風

野路山邊戀唯中

左礼少嗜人目關

馬何擗生惡性凶



吉野山雲埋君渦

幾千万落僧與女

川浪飛桴彼此花

世智賢鬼發露嗟



モリノ
シタ
クサ
ヌタ
フウ
ゾク
林之下草濡風俗

シニ
バラ
タ
ユフモ
コロト
ヒラム
カタキ
嶋原太夫自擯容



ヒタ
スラノ
ヨステ
ビトハ
イサ
レラズ
平旦桑門不知識

ハ
キ
ミシ
ラセ
ツキ
カ
ゴ
八幡押押辻駕籠

フギ
タ
ヤ
ウ
ヒ
タ
タ
カ
カ
勝田漸移竹中枯

井
キ
モ
ミ
キ
タ
ク
ワ
エ
ミ
井関紅葉丹花嘯



イ
シ
タ
リ
キ
タ
リ
ツ
ホ
イ
リ
モ
ヨ
モ
古往今来壺入催

コ
ト
ヒ
ト
カ
デ
ヒ
ラ
ガ
ガ
タル
ヒ
ト
ラ
琴一奏引城城人

橋長偏起石山月

本地艷書元祖師



小夜中中命彼様

二度變成若衆姿



梅呼太夫見笑松

田屋京瓦落男色

百八煩惱其中隨

何十年過

遊傾

國



勝手酒礼任太鼓

山子親誘屏風裏

千代古道後分初

之振本ト死不止



昭和二年十二月廿五日印刷
昭和二年十二月廿八日發行

第五期
第十四回

會製復書瑞

品賣非

編輯兼發行者 山田清作
彫刻者 大塚祐次
印刷者 阿部鍋五郎
發行所 米山堂
東京市牛込區富久町八十四番地
電話四三三六九番

IS
461

終